

一人に一本！
USBメモリ

工夫次第でセキュリティアップ

Windows XPやWindows 2000ならドライバ不要。パソコンのUSBコネクタに挿し込むだけで、リムーバブルディスクとして認識されるUSBメモリ。皆さんの中にもご利用している方が多いと思います。最近のパソコンはFDDを搭載していないものも多く、チョツとしたファイルの受渡しに困る事もあります。USBメモリはそんな時代の必需品。ビジネスマンならいつもポケットに一つ入れておきたいですね。

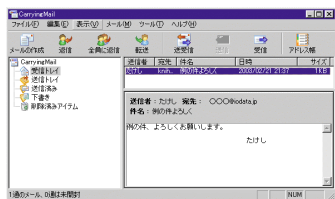
簡単！高速！便利！

FDとは比べものにならないほど大容量、高速！USBメモリは今や2GBの製品もあり、ハードディスクと同様に使用出来ます。Windows 2000、Windows XPならUSBメモリを挿しただけで、マイコンピュータ内に「リムーバブルディスク」として表示され、すぐに使用出来るようになります。ファイルやフォルダの**右クリックメニューの中の「送る」に「リムーバブルディスク」が追加**表示されますので、簡単にファイルやフォルダをコピーできます。



上級者なら当たり前！USBメモリの利用法にひと工夫

手軽にFDDの数から数百倍の容量を扱えるUSBメモリですが、皆さんはFDD代わりにだけ使っていませんか？容量が大きいためファイルのほかに**ソフトを入れておく**と便利になります。パソコンにインストールしなくても使えるフリーのソフトをUSBメモリに入れておき、外出先にあるパソコンに挿し、そのソフトを起動する使い方は、**メールソフト**を持ち歩くと、どこでもメールを送受信することが出来ます。インターネットエクスプローラの「**お気に入り**」を入れておけば、いつも見るホームページに簡単にアクセスできます。USBメモリは使い方次第で、もっともっと便利になるはずですよ。

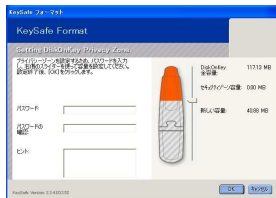


メールソフトを入れておけば、自分のパソコンでなくてもUSBメモリを挿して、メールソフトを起動すればメールの送受信が出来ます。もちろん使用後はそのパソコンにメールデータを残す事はありませんので安心です。写真はアイオーデータのUSBメモリに

付属のメールソフトですが、フリーソフト「nPOP」などの小さい（インストールが不要の）メールソフトを利用するとどこからでもメールチェックできます。サーバにメールを残す設定も出来ますので、帰社後に再受信も出来ます。

便利、手軽だからセキュリティが大切です。USBメモリは持ち運びに注意！

接続も簡単、使用方法も簡単、小さくて持ち運びも楽。便利なUSBメモリですが、ファイルを簡単に持ち運べるがゆえに、セキュリティには十分な配慮が必要です。小さなUSBメモリは**紛失・盗難の危険性**も大きくなります。キーホルダーやストラップなどを付けて、紛失を防ぎましょう。万一紛失しても**セキュリティソフトなどでデータを保護**してあれば、大切な情報を流出しにくくなります。最近、USBメモリを販売するメーカーでもセキュリティに配慮した製品、ソフトなどを出しています。購入時に確認して下さい。



パスワードで保護する

USBメモリ内にパスワードで保護された領域を作成するソフトがあれば、セキュリティの効果も上がります。パスワードが合わないと保護された領域内のファイルにアクセス出来ません。大切なデータを持ち運ぶ時は必ず保護領域を使いましょう。



バッファローの製品には**指紋認証機能**を搭載したモデルもあります。また同社の「Secure Lock Ware」に対応した製品は暗号化ソフトをダウンロードして利用出来ます。

圧縮ファイルで保護

パスワードや暗号化ソフトが見つからない場合は、**Windows XPのZip書庫ファイル**を利用しましょう。Windows XPのZip書庫ファイルにはパスワードの設定機能もありますので、持ち運ぶファイルをパスワード付きのZipファイルに圧縮する事で、**最低限のセキュリティ対策**になります。

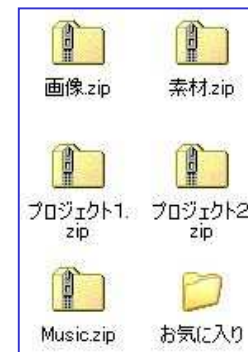


分割ツールでセキュリティ

ファイル分割ソフトを使い、大切な**データファイルを分割**する事で、持ち運び時のセキュリティをアップさせる事が出来ます。分割したファイルを**ノートPCとUSBメモリに分けて運ぶ**事で、万一USBメモリを紛失してもファイルの復元は出来ず、情報漏洩を防げます。

USBメモリを整理整頓

USBメモリは挿せばすぐに使用できるので、ついつい何でも保存してしまいがちになります。気が付いたらフォルダやファイルのアイコンだらけになっている事もあります。綺麗に整理整頓してファイルを保存しましょう。そのためには、**マイドキュメントのようにあらかじめフォルダをいくつか作成しておく**ことです。たったコレだけの事でも、効果はあります。「画像」「会社」「お気に入り」「テンプレート」...のようにフォルダを作っておくと自然に整理されていくものです。USBメモリにセキュリティツールを導入していない方は右のように大切なファイルはパスワード設定したZip書庫を用意すると安全性が増します。出先で頻繁にアクセスするフォルダやセキュリティを気にしなくても良いファイルは通常のフォルダに入れておけば操作も簡単です。



最近、企業の中にはUSBメモリの使用に制限をかけるようとする動きもあるそうです。簡単にデータを外部に持ち出せるからそうですが、社内規則、セキュリティツールなどで、しっかりデータを保護して、便利なUSBメモリを使いこなしたいものですね。

USBメモリの意外な事実

USBメモリの寿命

使用頻度、使用方法にもよりますが、寿命があるのは確かです。メーカーの保証期間も購入時のチェックポイントに加えてください。1年保証の製品や**6年保証**の製品まであります。

Macでの制限

手軽にファイルの受渡しができるUSBメモリですが、実は**Macでは使用できない製品**もあります。使用できてもMacOSのバージョンが制限されている場合もあります。購入前にメーカーのホームページやカタログで確認しましょう。

USBメモリは、**データを持ち運ぶツール**です。データの保管場所ではありませんので、**使用時以外はデータをカラの状態しておく事がセキュリティの第一歩**です。

開発室から

16倍速対応のDVD-Rメディアを買いました。聞いた事も無いメーカーのものでした。もちろん日本製ではありません。価格も安く、8倍速対応のものとは変わっていませんでした。チョツと怪しかったけど、16倍速という言葉につられて買いました。.....16倍速どころか8倍速としても認識しません。4倍速としてしか使えませんでした。